

幼児の人格形成と環境要因に関する研究（３）

基 本 的 生 活 習 慣 と 家 庭 環 境 （３）

○島 田 俊 秀 今 林 俊 一

（ 鹿 児 島 大 学 教 育 学 部 ）

【 目 的 】

我々は、前回の発表（研究１・２，日本保育学会第41回大会）で、幼児が適切な社会生活を営み、また人格形成の基礎ともなる基本的生活習慣の形成に関する75項目の質問紙を作成して調査を試み、その結果、幼児の基本的生活習慣について個人的生活能力因子，社会的生活能力因子，生活技能因子，自己統制力因子を抽出し、それらの因子の発達等について報告した。

今回は、これらの項目にさらに11項目を追加して調査を行い、幼児の基本的生活習慣の形成について因子を抽出するとともに、母親の発達期待（意見）等について検討した結果を報告する。

【 方 法 】

（１）調査材料

調査材料は、食事，睡眠，排泄，着脱衣，清潔，集団参加能力，運動能力，自己統制等の領域に関する86項目の質問項目からなっている。

（２）調査方法

調査方法は、調査用紙（各々の質問項目について、子どもの状態について「はい」「ふつう」「いいえ」、また親の意見については「できなくてはいけない」「どちらともいえない／？」「要求するのは早すぎる」の3件法で回答を求める）を家庭に配布し、調査対象園児の母親に回答するように依頼した。

（３）調査対象者

Table 1 に示したように、幼稚園児4歳児，5歳児，6歳児，計 557名である。なお，有効回収率は90%であった。

（４）調査時期

1989年11月下旬から12月初旬にかけて調査した。

（５）結果の処理

86項目の質問項目について前回の発表と同様の方法で統計処理し，子どもの基本的生活習慣の習得状況と母親の意見について因子分析を行った。各項目毎の因子負荷量±0.35以上の項目を抽出して，因子構成の項目とした。その結果は，次の通りである。

【 結 果 】

（１）子どもの状態

第Ⅰ因子（項目番号，質問項目，因子負荷量）

- 67 小さなけがに自分で薬がつけられますか（0.609）
64 ぞうきんやタオルをしぼって使えますか（0.581）
68 草とりができますか（0.561）
69 そうじなどの手伝いができますか（0.532）
39 衣服をたためますか（0.531）

他12項目

第Ⅱ因子

- 30 自分で使ったおもちゃは，ひとりでかたづけていますか（0.613）
28 身のまわりの整理整頓ができますか（0.594）
76 遊んだ後のかたづけを自分からすすんでしますか（0.555）
38 脱いだものは一定の場所に置きますか（0.543）
23 自分でできることは自分でしますか（0.487）

他13項目

第Ⅲ因子

- 49 友だちの喜びと一緒に喜ぶことができますか（0.541）
46 人に迷惑をかけた時はあやまりますか（0.536）

Table 1. 調査対象者とその諸特性（人数）

年齢	性 別			母 親 の 職 業			祖 母 の 同 居			兄 弟 数*			出 生 順 位				保 育 年 数**					合計
	男子	女子	無答	有職	無職	無答	同居	別居	無答	1人	2人	3人	第1子	中間子	末子	1人子	1年	2年	3年	4年	無答	
4歳	54	67	1	37	82	3	21	62	39	16	66	40	36	11	59	16	107	13	1	1	0	122
5歳	122	113	1	67	166	3	31	142	63	31	119	86	86	30	89	31	126	75	24	6	5	236
6歳	106	93	0	72	124	3	40	101	58	19	92	88	71	41	68	19	26	106	55	10	2	199
合計	282	273	2	176	372	9	92	305	160	66	277	214	193	82	216	66	259	194	80	17	7	557

註）＊，兄弟数3人は3人以上；**，保育年数4年は4年以上

63 人が話をしている時は、よく聞いていますか (0.513)

48 人のあやまちを許すことができますか (0.499)

43 大人の言うことを素直に聞きますか (0.483)

他 8項目

第Ⅳ因子

53 かくれんぼなどの遊びにすすんで加わりますか (0.615)

51 明るくのびのびと行動しますか (0.593)

32 たずねられたことに、はっきり返事できますか (0.571)

52 ひとりでいるより皆と一緒にいることを楽しみますか (0.542)

27 自分の思っていることを素直に言えますか (0.503)

他 6項目

第Ⅴ因子

84 お菓子について無理な要求をしませんか (0.646)

83 おもちゃについて無理な要求をしませんか (0.609)

85 おそくまでテレビを見ませんか (0.538)

82 頭を洗ってもいやがったり、泣いたりしませんか (0.530)

81 注射をする時泣きませんか (0.430)

他 3項目

我々は、子どもの基本的生活習慣の状況についての調査結果から上記の5因子を想定し、それぞれの因子を構成している項目から潜在的要因を推測して、次のように命名した。

第Ⅰ因子(17項目) 生活技能因子

第Ⅱ因子(18項目) 個人的生活能力因子

第Ⅲ因子(13項目) 社会的な生活能力因子

第Ⅳ因子(11項目) 集団参加能力因子

第Ⅴ因子(8項目) 自己統制力因子

また、Table 2 は、各因子の固有値、および寄与率を算出したものであり、第Ⅴ因子の寄与率は低い、他の4因子は平均化した値を示している。

Table 2.各因子の因子寄与と寄与率(子どもの状態)

	固有値	寄与率	累積寄与率
第Ⅰ因子	6.1375	23.9	23.9
第Ⅱ因子	5.6312	22.0	45.9
第Ⅲ因子	5.5179	21.5	67.4
第Ⅳ因子	4.9626	19.3	86.7
第Ⅴ因子	3.3990	13.3	100.0

(2) 親の意見(発達期待)

第Ⅰ因子

82 頭を洗ってもいやがったり、泣いたりしませんか (0.599)

83 おもちゃについて無理な要求をしませんか (0.593)

他17項目

第Ⅱ因子

67 小さなけがに自分で薬をつけられますか (0.594)

74 近所(1km位の所)にひとりで遊びに行けますか (0.565)

他19項目

第Ⅲ因子

49 友だちの喜びと一緒に喜ぶことができますか (0.543)

48 人のあやまちを許すことができますか (0.527)

他12項目

第Ⅳ因子

16 トイレに行った後、手を洗いますか (0.660)

17 手がよごれると、自分から手を洗いますか (0.613)

他11項目

第Ⅴ因子

13 ひとりできげんよく起きますか (0.610)

9 食べ物の好き嫌いはないですか (0.579)

他10項目

我々は、親の意見について上記の5因子を想定し、それぞれの因子について次のように命名した。

第Ⅰ因子(19項目) 自己統制力因子

第Ⅱ因子(21項目) 生活技能因子

第Ⅲ因子(14項目) 社会的な生活能力因子

第Ⅳ因子(13項目) 個人的生活能力Ⅰ因子(清潔)

第Ⅴ因子(12項目) 個人的生活能力Ⅱ因子(食事他)

また、Table 3 は、固有値、および寄与率を示したものである。第Ⅰ・Ⅱ因子はほぼ類似しており、また、第Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ因子は類似した値を示している。

(本研究の資料の収集には貴島明美さんの援助を得た)

Table 3.各因子の因子寄与と寄与率(親の意見)

	固有値	寄与率	累積寄与率
第Ⅰ因子	8.3708	24.5	24.5
第Ⅱ因子	7.7618	22.7	47.2
第Ⅲ因子	6.4568	18.9	66.1
第Ⅳ因子	5.9821	17.5	83.5
第Ⅴ因子	5.6352	16.5	100.0